

※ 網掛けのない部分が評価計画，網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

(1) 基本方針

広い視野をもち、心身ともに健康で、創造性と実践力に富む心豊かな児童の育成を目指す。

(2) 具体目標

【時代を拓く日本人を育てる】

○ よく学び考える子

○ 思いやりのある子

○ たくましい子

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

創立 1 4 2 年の歴史や伝統、そして豊かな自然や文化に培われてきた本校で学ぶすべての児童に対し、全教職員がその力を結集し、教育目標の達成を目指す。そのためには、一校一家の校風のもと、すべての教職員の和と信頼を以て、児童・保護者・地域住民と協和し、創意と工夫・活力に満ち、充実した教育活動を展開する。また、地域とともにある学校づくりを目指し、家庭や地域との相互理解に基づき、三育（共育・協育・響育）の精神をもって地域の教育資源を活用しながら、学び合い、喜び合い、はげまし合う教育の実践に取り組む。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

○ (1) 楽しく居がいのある学校づくり

○ (2) 生きる力を育む教育実践

○ (3) 社会性の育成

(4) 地域とともにある学校づくり

(5) 自己研鑽及び経営組織の活性化

【古里地域学校園教育ビジョン】

児童生徒一人一人に、将来の夢や希望をもたせるとともに、「学ぶこと」そして「心豊かにたくましく生きること」を自覚させ、社会的自立をめざす教育に小中が一貫して取り組む。

4 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

【学 校 運 営】

○保護者や地域との連携及び様々な地域資源の活用による教育活動の充実

【学 習 指 導】

○自分の考えをもち、進んで学び合い、表現する力の育成と基礎基本の定着

【児 童 生 徒 指 導】

○相手の気持ちを考え、正しく判断し行動できる児童の育成

【健康（保健安全・食育）・体力】

○健康・体力の向上を目指し、元気で安全に生活しようとする児童の育成

5 自己評価（評価項目の A は市共通、B は学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A 拡充 B 継続 C 縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	A 1 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。 【数値指標】 全体アンケート「自分は今の学校が好きである」⇒児童の肯定的回答 90%以上	① 児童の自己肯定感や主体性を高めるため、各行事や児童会活動を工夫し、児童が主体的に活動する場を設定する。 ② 児童の心の安定や居がいのある場所づくりをするため、「先生とお話ししよう週間」を効果的に実施していく。		【達成状況】 【次年度の方針】

A 2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。 【数値指標】 全体アンケート「先生方は、大切なことを熱心に指導してくれる」⇒児童の肯定的回答 90% 以上	① 授業のねらいの提示と振り返りの実施により、児童がより主体的に学ぼうとする授業づくりを行っていく。 ② 日々の構造的な板書や校内での一人一授業の実施により、児童が意欲をもって学習に取り組めるような指導法を工夫していく。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」⇒児童の肯定的回答 90%以上	① 毎月、学校全体の生活目標から、学級生活目標を設定し、さらに<u>児童に具体的な生活目標をもたせることにより、基本的な生活習慣の徹底を図る。</u> ② 大きな目標から週の生活目標へのスモールステップ化や、毎月の朝会や集会活動等で振り返りを行うとともに、職員間の情報交換を蜜にし、細やかな指導を続けていく。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。 【数値指標】 全体アンケート「先生方の授業は、分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」⇒児童の肯定的回答 90%以上	① コースの特性を生かした指導方法の研究と学び合いを取り入れた少人数学習により、学力の向上を図る。 ② <u>基礎力を養う朝の学習「プロジェクトS」での毎月の確認テストの実施</u>及び国語・算数の密接な関連により、分かる授業に努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】 全体アンケート「先生方は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる」⇒児童の肯定的回答 90%以上	① いじめゼロ集会やいじめアンケート、標語の募集の実施などにより、児童への意識化を図る。 ② 道徳の授業等により児童の心を育てるとともに、各種便りやHP等により保護者の意識も高めていく。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている。 【数値指標】 全体アンケート「私の学校生活や様々な活動は充実している」⇒児童肯定的回答 90%以上	① 昨年度の反省をもとに、日課や行事等の見直しを図り、適切に実施する。 ② 行事毎に実施している評価・反省から改善のための検討を行い、次年度に活かす。	【達成状況】 【次年度の方針】

		A 7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。 【数値指標】 全体アンケート「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」⇒保護者の肯定的回答 80%以上	① 学校一日公開や毎月の各種便りの発行、学校の様子を学校HP掲載により、保護者はもとより、地域住民にも情報を提供する。 ② 地域協議会やPTA会議、学校公開日のアンケートなどでの提案や要望を検討し、学校づくりに生かす。	【達成状況】 【次年度の方針】
		A 8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。 【数値指標】 全体アンケート「学校は、家庭、地域、企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」⇒地域住民の肯定的回答 80%以上	① 「白沢小学校地域協議会」と連携し、学校支援ボランティアの協力を得ながら、教育活動の充実や登下校の安全確保に努めていく。 ② 地域にある企業や専門性をもつ人材の授業参加を継続し、地域の教育力を生かした活動を推進する。	【達成状況】 【次年度の方針】
		A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。 【数値指標】 全体アンケート「学校は、清掃が行き届き、学習しやすく潤いのある環境である」⇒保護者の肯定的回答 90%以上	① 施設・設備の点検・修繕を定期的・日常的に行い、危険個所の早期発見・修繕・補修を的確に実施する。 ② 校内掲示計画に基づく潤いのある環境の整備や清掃時の児童への指導、また教材の有効活用を考えた保管の仕方を検討しながら学校内環境の整備に努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
		B 1 地域との連携を大切にし、地域から学ぶ姿勢を一人一人の教職員が身に付ける。 【数値指標】 学校独自のアンケート「学校は、地域素材や人材を活用した学習を積極的に行っている」⇒地域住民の肯定的回答 90%以上	① 地域探検や食農体験学習等、<u>地域素材や人材・施設を活用した学習を実施する。</u> ② 交流行事や活動のねらいを十分検討し、心の交流につながる活動になるよう工夫を加えながら継続していくとともに、学びを地域に発信する機会を設けるなど、双方向性の交流を目指していく。	【達成状況】 【次年度の方針】
		A 10 児童は、進んであいさつをしている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は時と場に応じたあいさつをしている」⇒児童の肯定的回答 90%以上	① 古里地域学校園や児童代表委員を中心とした<u>朝のあいさつ運動を実施し、意識化・実践化を図る。</u> ② 校内の「あいさつ通り」を活用するとともに児童会によるあいさつ運動やあいさつ名人の表彰、あいさつ標語の作成を継続して行い、更なる定着を図る。 ③ 懇談会や学校だよりなどを通して、家庭と連携して指導の徹底を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
教育活動の状況	生 活			

		A11 児童は、正しい言葉づかいをしている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、大人に対して適切な言葉遣いをしている」⇒児童の肯定的回答 90%以上	① 友だち同士で「くん・さん」づけで呼び合うことを<u>児童指導の重点目標として、毎月児童と教師が共に振り返りを行いながら、年間を通して根気よく指導する。</u> ② 「白沢小生活の約束」に基づき、家庭と連携しながら指導を継続する。	【達成状況】 【次年度の方針】
		B 2 相手の気持ちを考え、正しく判断し行動している。 【数値指標】 学校独自のアンケート「先生方は、いつでも悩みなどの相談にのってくれる」⇒児童の肯定的回答 90%以上	① 担任による「お話ししよう週間」（年2回）やスクールカウンセラーによる教育相談、教職員による事例研究会等を計画的に実施し、担任一人が抱え込むことなく、学校全体で児童の情報を共有しながらよりよい対応策について協議していく。する。 ② 保護者とスクールカウンセラーとの教育相談や教育相談だよりなどを通して保護者との連携を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
	健康・体力	A12 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、休み時間や放課後などに進んで運動している」⇒児童の肯定的回答 80%以上	① 元気っ子体力チェックの結果をもとにした教科体育の充実や持久走大会、縄跳び記録会などでの「がんばりカード」を活用しながら、めあてをもって達成感を味わえるような運動を工夫する。 ② 計画的に行っている縦割り班遊びをよい機会ととらえて、なかよしタイムや昼休みの外遊びを奨励していく。	【達成状況】 【次年度の方針】
		A13 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、好き嫌いなく給食を食べている」⇒児童の肯定的回答 90%以上	① <u>養護教諭や栄養士、食育主任と連携した食育月間、給食週間、食育集会などを実施するとともに、がんばりカードの積極的活用を図る。</u> ② <u>地域学校園お弁当の日実施</u>、懇談会や家庭訪問、食育たより発行など、機会を捉え、保護者と連携し、よりよい食への啓発を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
		B3 健康・体力の向上を目指し、元気で安全に生活しようとしている。 【数値指標】 学校独自のアンケート「自分の健康や安全に気をつけて生活している。」⇒児童の肯定的回答 90%以上	① 地域や保護者と連携して安全教育の充実を継続するとともに、健康や安全に関する学校行事の振り返りから活動を見直し、健康や体力への関心を高める。 ② 保健学習をより充実させることにより、児童が実感を伴って内容を理解できるように努める。	【達成状況】 【次年度の方針】

学 習	A14 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している」⇒児童の肯定的回答 80%以上	① 学習の約束（児童）や学習指導の基本（教員）に基づいた学業指導の継続・積み上げを図りながら児童の主体的な学びを引き出し、さらなる学力向上を目指す。 ② 授業の更なる理解につながる読解力などの国語力を伸ばすため、朝の学習でのリライト教材の活用に努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A15 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケート「授業中に先生や友達の話聞くなど、落ち着いて学習している。」⇒児童の肯定的回答 90%以上	① 「<u>白沢小学習の約束</u>」や<u>古里学校園で作成した「家庭学習のすすめ」</u>を配布し、<u>家庭と連携して学習習慣の形成に努める。</u> ② 児童に向き合う時間の確保や授業力・指導力の向上をめざし、児童と更なる信頼関係の構築に努めていく。	【達成状況】 【次年度の方針】
本 校 の 特 色 ・ 課 題 等	B4 地域学校園を基盤とした交流・教育活動を実施する。 【数値指標】 学校独自のアンケート「学校は、地域学校園をはじめ、幼・保・小・中・特別支援学校との交流を大切に活動をおこなっている」⇒教職員の肯定的回答 90%以上	① 小中一貫教育部会の計画的開催や中学校や保育園、特別支援学校との交流活動を計画的に実施する。 ② 交流活動のねらいを学年の発達段階に応じよく検討し、活動が心の交流につながるよう工夫する。	【達成状況】 【次年度の方針】

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

【成果】 【課題】

6 学校関係者評価

--

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

--

